



Japan
Trucking
Association



広報 とらっく

毎日1・15日発行
12月10日号
発行所 公益社団法人 全日本トラック協会
〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番地5
全般事務局(運輸事業振興課)
☎ (03)3354-1029 (直轄部)
<https://jta.or.jp>
※紙面に記載ない限りは記載部まで
(定価・税込348円/会員の購読料は会員料で)

トラック適正化二法の施行に向け前進!!

厳しい財政状況の中、大口・多頻度割引拡充措置継続の見通しつく



12月4日、東京都港区の第一ホテル東京で第213回理事会を開催。令和8年度事業計画骨子などについて審議を行い、全問題となつてくるのが50

洋一
寺岡
全ト協会長



寺岡 洋一
全ト協会長
いさつ (要旨)

我が国を支えるトラック運送業界を守るために

何としても交付金制度の現状維持を!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

!

ニュース・ターミナル（トラック協会ニュース）

第66回「適正化事業委員会」

今年度上期分の活動状況

などについて報告

第66回「適正化事業委員会」が11月18日に開催されました。冒頭に行われた取扱い案や、巡回指副委員長の選任では、松橋謙一氏（全日本トラック協会副会長・北海道トラック協会会長）を委員長に、半田臣一氏（栃木県ト協会長）を副委員長に選任しました。

運輸事業振興助成交付金制度の維持などについて 民主党に要望

水野副会長らが国民民主党税制調査会に出席、12月1日に開催された全日本トラック協会議院議員会（会長：古川久衆税制委員長）が要望事項について説明した。

た「国民民主党税制調査会（会長：重田雅史理事長）」に出席し、全ト協からの要望事項について説明した。

当日は、水野功副会長（税制委員長）が要望事項を説明し、①軽油引取税の暫定税率廃止、②運輸事業振興助成交付金制度の維持、③高速道路料金の大口・多頻度割引の拡充措置の継続、④自動車関係諸税の簡素化、軽減、⑤走行距離課税の導入反対、⑥自動車重量税および自動車税の特例措置の延長、⑦自動車関係諸税における當自格差の拡充について要望し

な、同調査会には、重田雅史理事長と金子貴史役員待遇企画部長も同席した。

令和7年度第2回「全国代表者協議会」を開催

青年部会

年部会

第2回「全国代表者協議会」

（11月20日、全ト協）

（東京都新宿区）で開催

（解説・7面）

（この角を基準に拡大率を14%に設定すると、A4サイズでプリントできます。）

ドライバーの社会的評価向上に係る取り組みについて検討



埼玉県ト協「トラックの日」イベントを視察

ト、「さいたまたラックフアミリーエア2025」（写真②）を視察した。

（写真①）

取適法に関する出席委員に説明を実施



第1回「社会的評価向上委員会」

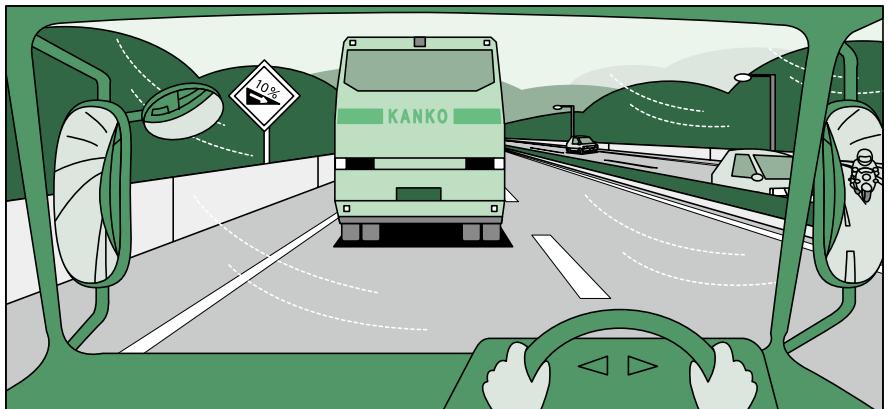
第85回「広報委員会」

第2回「適正取引委員会」

危険予知訓練(KYT)シート：交通事故防止編 あなたならどうしますか？

[第182回] 「強風の高速道路の下り坂」

あなたは、風の強い日に高速道路を走行しており下り坂にさしかかりました。前方には高速バスが走行しています。この場面にはどのような危険がありますか。また、危険を避けるためにはどのような運転をすればよいでしょうか。考えてみましょう。

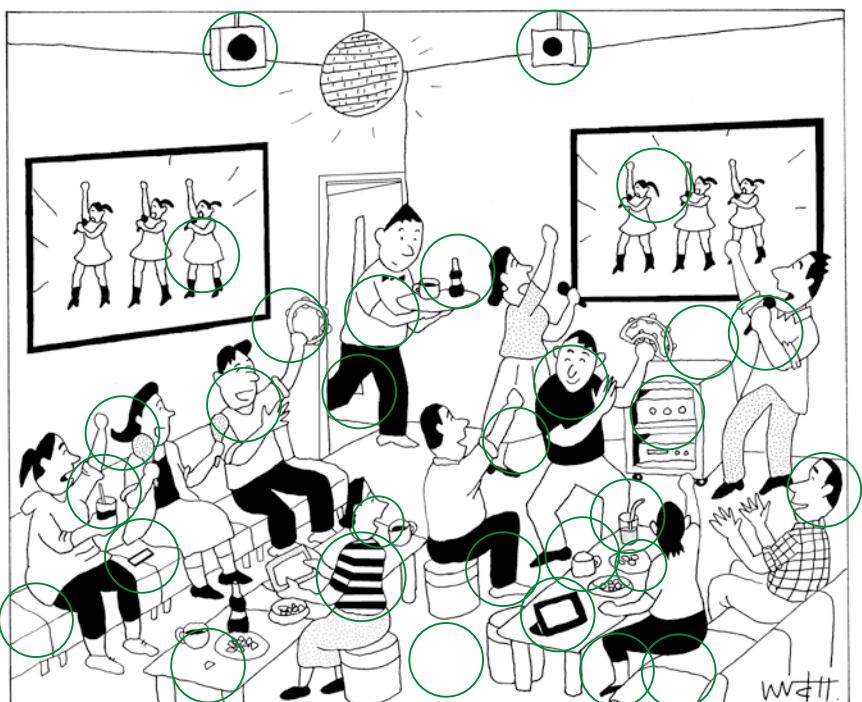


◆どのような危険がありますか？

◆どのような運転をすれば危険を避けることができますか？

まちがいさがし 答え合わせ

『広報どらっく』11月5号掲載の「まちがいさがし」の正解は、下記の30か所でした。正解者の中から抽選で20名様に記念品をプレゼントします。なお、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。多数のご応募ありがとうございました。



あなたは解ける!!

（11月15日号） 答え合わせ

A	B	C	D	E
コ	モ	リ	ウ	タ



・第50回貨物自動車運送事

業安全性評価委員会

（12月10日～31日）

（実践編）

（2次呂）

（ド）で公開

（次呂）

（ド）で公開

令和7年度「年末年始の輸送等に関する安全総点検」実施中！

令和7年12月10日(水)～8年1月10日(土)

図1 重点点検事項

①国土交通省重点点検事項

【運輸】

- 安全管理（特に乗務員の健康状態、過労状態の確実な把握、乗務員に対する指導監督体制）の実施状況
- 自然災害、事故等発生時の乗客等の安全確保のための通報・連絡・指示体制の整備・構築状況

【危機管理】

- サイバー空間を含むテロ防止のための警戒体制の整備状況や乗客等の安心確保のための取り組み、テロ発生時の通報・連絡・指示体制の整備状況およびテロ発生を想定した訓練の実施状況
- 新型インフルエンザ等の対応マニュアル、事業継続計画の策定状況、対策に必要な物資等の備蓄状況および職場における感染防止対策の周知・徹底状況などの感染症対策の実施状況

②物流・自動車局（自動車交通関係）重点点検事項（※はトラック運送事業に関係した事項）

- 軽井沢スキーバス事故を踏まえた貸切バスの安全対策の実施状況

※健康管理体制の状況

※運転者に過労運転を行わせないための安全対策の実施状況

※運転者に飲酒運転や薬物運転を行わせないための安全対策の実施状況

※車両の日常点検整備、定期点検整備等の実施状況（特に大型自動車の車輪脱落事故防止対策およびスペアタイヤ等の定期点検実施状況）

※大雪に対する輸送の安全確保の実施状況

・貨物軽自動車運送事業における安全対策の実施状況

図2 自動車交通関係 安全総点検実施項目（抜粋）

■運転者に過労運転を行わせないための安全対策の実施状況

- ①「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」告示の内容を遵守しているか。
- ②適切な運行指示書の作成および適切な指示をしているか。

■運転者に飲酒運転や薬物運転等を行わせないための安全対策の実施状況

- ①「自動車運送事業者における飲酒運転防止マニュアル」（二次元コード①）に基づき、運転者への飲酒運転対策の理解促進、アルコール依存症のスクリーニング検査の実施および日頃の点呼等を通じて、アルコール依存等の運転者の状態把握に努め、翌日に乗務がある場合の飲酒等について指導しているか。

■車両の日常点検整備、定期点検整備等の実施状況（大型車の車輪脱落事故防止関係）

- ①車輪脱落事故や車両火災事故および車体腐食事故をはじめとした整備不良事故を防ぐため、自動車点検基準に基づく日常点検および定期点検が確実に実施されているか。

- ②大型車の車輪脱落事故防止「令和7年度緊急対策」（二次元コード②）に基づく「車輪脱落事故防止キャンペーン」の取り組み内容について、運行管理者、整備管理者および運転者等に対し、社内のポスターの掲示等を通じて周知徹底が図られているか。

- ③車両総重量8トン以上の自動車について、タイヤ脱着作業は、計画的に正しい知識を有する者に実施させているか。

- ④車両総重量8トン以上の自動車について、自社でタイヤ脱着作業を行った場合には、大型車の車輪脱落事故防止「令和7年度緊急対策」で定めるタイヤ脱着作業管理表等を用い、適切なタイヤ脱着作業の結果を記録しているか。また、タイヤ脱着作業後50km～100km走行後にトルク・レンチを用いて規定トルクでホイール・ナットの増し締めを実施しているか。

- ⑤車両総重量8トン以上の自動車について、日常点検時に、点検ハンマーによる打音（ISO方式のホイール・ナットについては、インジケーターやマークリングを用いた目視に代えることができる）により、ホイール・ナットおよびホイール・ボルトの緩み等について確認しているか（特に車輪脱落事故の多い左後輪）。併せて、「ホイール・ナットの脱落および緩み」や「ホイール・ボルト付近のさび汁痕跡」、「ホイール・ナットから突出しているホイール・ボルトの不揃いの確認」等についても点検を行っているか。

- ⑥車両総重量8トン以上の自動車について、タイヤ脱着時にホイール・ボルト、ホイール・ナットおよびホイールの錆や汚れの状況を確認し、錆や汚れを除去した上で、必要箇所に潤滑剤を塗布してから組み付けているか。また、錆や汚れの除去が不可能なものは交換しているか。

- ⑦保有する車両総重量8トン以上の自動車全てについて、年末年始輸送安全総点検期間中に、ホイール・ナットが規定のトルクで締め付けられているかの確認を行ったか。

■大雪に対する輸送の安全確保の実施状況

- ①気象情報（大雪や雪崩、暴風雪等に関する警報・注意報を含む）や道路における降雪状況等を適時に把握することにより、運行経路の道路情報、道路規制情報、気象情報に基づき、乗務員に適切な指示を行える体制を構築しているか。

- ②雪道への備えとして、以下の事項を実施する体制を構築しているか。

- ・冬用タイヤの装着、チェーンの携行および早めの装着の徹底

- ・冬用タイヤの溝の深さが、タイヤ製作者の推奨する使用限度を超えていないことの確認

※なお、安全総点検実施項目の全体版は、[二次元コード③](#)よりダウンロード可能。

金融の円滑化に関する意見交換会において、事業者に対する金融支援の促進及び再生支援等に向けた取り組みと事業者支援の徹底を要請した。また同日付で、高市早

金調達の円滑化に関する意見交換会において、事業者に対する金融支援の促進及び再生支援等に向けた取り組みと事業者支援の徹底を要請した。金融厅は11月27日、年末

中企庁では毎年3月

中企庁は11月28日、

「価格交渉促進月間フ

月間」の結果を公表

した。

令和7年9月時点調査

を公表

オーバーアップ調査結果

と9月の「価格交渉促進月間」に合わせ、受注側

8年4月1日から施行される内容

(1)貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律の一部の施行期日を定める政令

改正法のうち下記事項について、令和8年4月1日より施行することとします。

①違法な白トラの利用に係る荷主等への規制

- ・荷主等が、白ナンバーのトラックで有償貨物運送を行う者（以下「違法な白トラ事業者」という）に運送委託を行った場合に、新たに処罰の対象となります。
- ・荷主等が、違法な白トラ事業者に運送を委託している等の疑いがある場合には、国土交通大臣から当該荷主等に要請等を行うことができます。

②委託次数の制限

- ・貨物自動車運送事業者および貨物利用運送事業者に対して、再委託の回数を2回以内までとする努力義務が課されます。

③貨物利用運送事業者の書面交付義務等の準用

- ・現行では貨物自動車運送事業者にのみ課されている運送契約締結時の書面交付義務等の規定が、貨物利用運送事業者にも新たに課されます。

(2)貨物自動車運送事業法施行令の一部を改正する政令

- ・(1)(3)に関する荷主、運送事業者間での調整を電磁的方法で行うための手続に係る規定を、貨物利用運送事業者にも準用します。

規制の施行期日を、令和8年4月1日と定める政令等が同日付で閣議決定されると発表した。

